

3速クロスミッションギアキット 取扱説明書

製品番号 02-04-254

適応車種	XR50R
フレーム番号	AE03-100001 ~

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆正しく安全にご使用頂くために☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎当製品は、XR50R専用となっております。他の車両には取り付け出来ませんので、ご注意下さい。
- ◎当製品は、ノーマルクラッチ及びスペシャルクラッチに取り付け可能です。但し、弊社乾式クラッチ及びエンジンCOMP.には寸法が異なる為取り付け出来ませんので、ご注意下さい。
- ◎ミッション組み込み時は、ファイナルギアの調整が必要です。エンジン仕様や使用目的に合わせて、ドライブ及びドリブンギアを選択して下さい。
- ◎このキットはエンジン脱着からクランクケース分割までの作業が必要となり、特殊工具の使用もあります。この説明書やサービスマニュアルは、基本的な技術や知識を持っている人を対象としていますので、技術や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があり、部品を破損させる可能性がありますので、ご注意下さい。
- ◎作業内容につきましては、エンジンを車体から取り外し、シリンダーヘッド、シリンダー、ピストン、L.クランクケースカバー、フライホイール、ステーターASSY.、R.クランクケースカバー、クラッチASSY.、プライマリドライブ/ドリブンギア、オイルポンプ、カムチェーン等が、すでに取り外されクランクケースが分割されている状態での説明となります。これまでの取り外し、取り付け作業は、ホンダサービスマニュアルXR50Rを必ず参照し、確実に行ってください。
- ◎ガスケット、パッキン、Oリング等は分解時に必ず新品と交換して下さい。このキットには、エンジン分解に必要なガスケット、パッキン、Oリング等は、一切含まれておりません。エンジン仕様により別途お買い求め下さい。
- ◎再使用する部品は、洗浄後点検を行い、摩耗や損傷があれば新品と交換して下さい。特に、ベアリングやクランクケースに問題がある場合は、必ず新品に交換して下さい。
- ◎他社製品（エンジン、クラッチ等）との組み合わせは一切なさないで下さい。新品を破損させる可能性があります。又、他社製品との組み合わせにより、部品が破損した場合、弊社は一切責任を負いかねます。
- ◎適応車種以外や他社製品との組み合わせについてのお問い合わせには、一切お答え致しかねます。
- ◎XR50Rはオフロード走行用として製作された競技専用車ですので一般市販車と異なった特殊な取り扱いになりますので一般量産車と異なり保証の対象になりません。予めご了承下さい。

～特 徴～

- モトクロス専用ギアレシオでノーマルの2速ギアを使用し、1速と3速をクロスレシオ化させています。
- ノーマルクラッチ、スペシャルクラッチどちらにも取り付け出来ます。
- 加工を必要としないギア交換だけのキットで、ファイナルギアとの組み合わせにより、ノーマルエンジンからハイパワーエンジンまで幅広く使用出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等は必ず冷間時（35℃以下）に行ってください。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行なった場合、火傷の原因となります。
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用いボルト、ナットは必ずトルクレンチを使用して規定トルクで確実に締め付けて下さい。
- キット内部部品及び指示された部品以外の使用や加工は、一切行わないで下さい。部品を破損させる可能性があります。
- 加工を行う際は、防塵眼鏡や防塵マスク、手袋など保護用具を使用して行って下さい。
- 車両は平坦で足場のしっかりした場所を選び、メンテナンススタンドを使用し、安定させた状態で行って下さい。車両の転倒によりケガをする可能性があります。
- キックスターターでエンジンを始動する場合、スターターアームに抵抗が掛かった所（スタータービニオンとラチェットが噛み合った状態）よりスターターアームを確実に踏み下ろして下さい。ギアの破損の原因となります。又、レース専用車両で押し掛け始動する場合は、シフトをした後、クラッチを切り車両を押して下さい。激しい衝撃を与えた場合ギア破損の原因となります。
- 指示されたエンジン回転数を超える様な、シフトダウンはしないで下さい。ギア破損の原因となります。
- 走行前には必ずエンジンの暖機運転を行い、油温が上昇（50℃以上）してから走行して下さい。各部のクリアランスが適正でないと部品を破損させる可能性があります。
- 走行前には必ず各部を点検しボルト、ナット等の緩みや異音、オイル漏れの有無を確認して下さい。又、走行中異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。

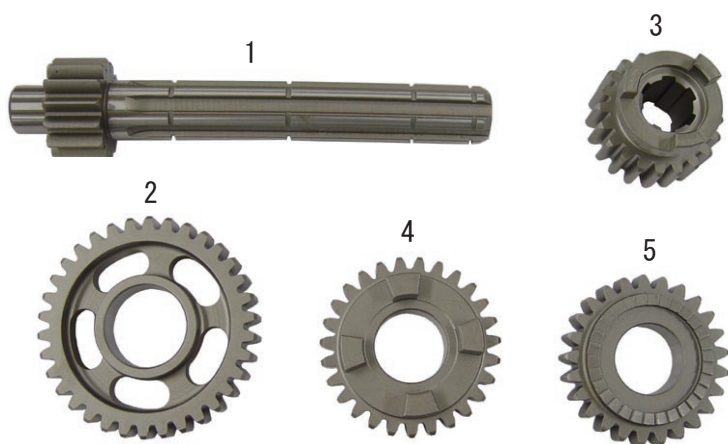
警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

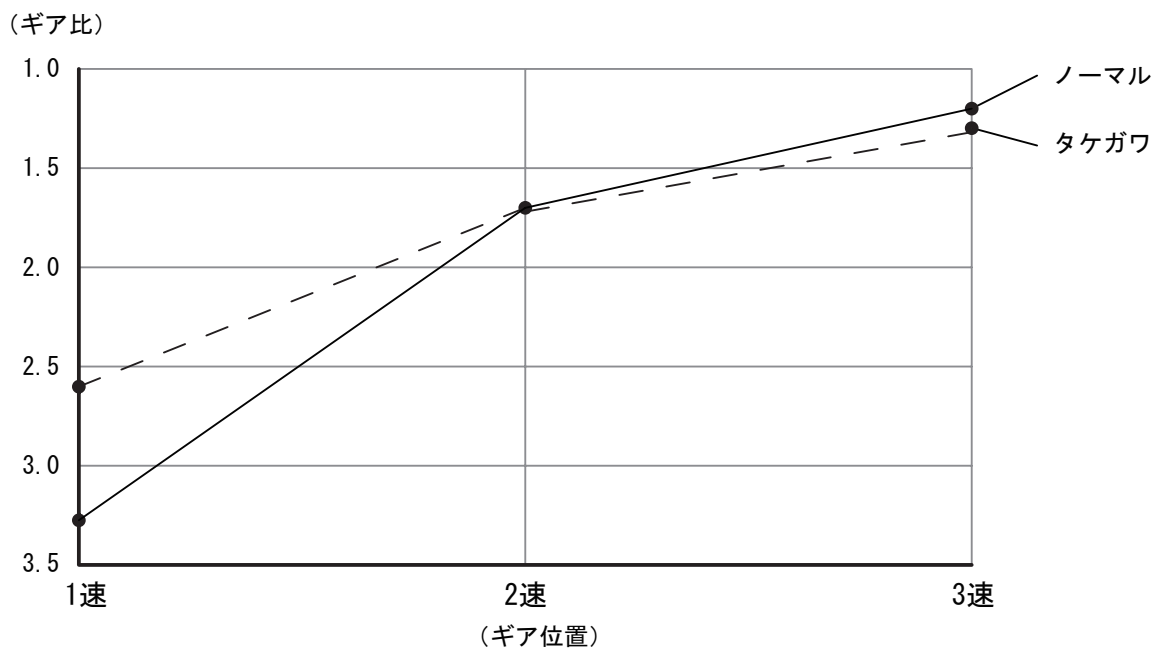


番号	部品名	個数	リペア品番
1	メインシャフト (13T)	1	23211-GCF-T10
2	カウンターシャフトファーストギア (34T)	1	23421-GCF-T00
3	メインシャフトサードギア (21T)	1	23471-GCF-T10
4	カウンターシャフトサードギア (27T)	1	23481-GCF-T10
5	キックスターターピニオン (24T)	1	28211-GEF-T00

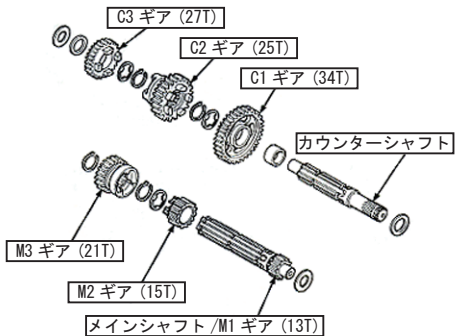
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。

ギアレシオ表

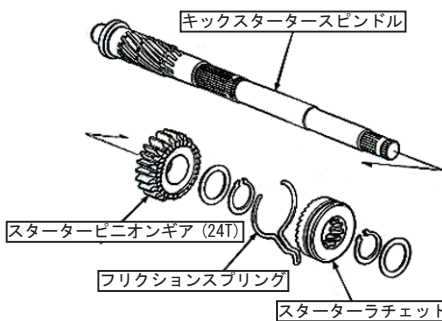
		1速 (C/M)	2速 (C/M)	3速 (C/M)
XR50R	歯数	36/11	25/15	25/21
	ギア比	3.272	1.666	1.190
ノーマル	歯数	34/13	25/15 (ノーマル)	27/21
	ギア比	2.615	1.666	1.285



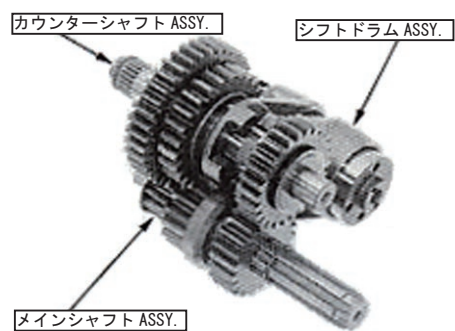
1. メインシャフト及びカウンターシャフトを分解し、キット内ギアと組み替えます。
※組み立ては各ギア歯部及び摺動面にエンジンオイルを塗布して下さい。



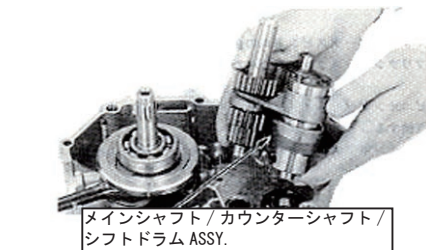
2. スナップリング、スラストワシヤを外し、ピニオンギアを取り外します。
キット内ピニオンギアを取り付け、スラストワシヤ、スナップリングを取り付けます。
※組み立ては、ギア歯部及び摺動面にエンジンオイルを塗布して下さい。



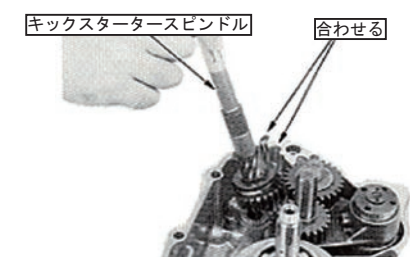
3. 各トランスミッションギア、シフトドラムにエンジンオイルを塗布します。
メインシャフト、カウンターシャフト、シフトドラムを組み立てます。



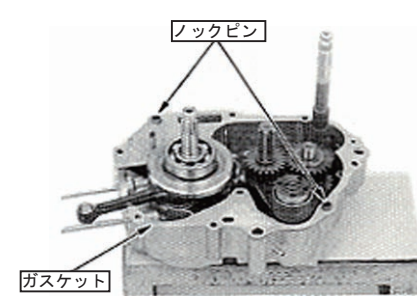
4. メインシャフト、カウンターシャフト、シフトドラムを一体でL. クランクケースに取り付けます。
※シフトドラムを回転させ、トランスミッションの作動を確認して下さい。



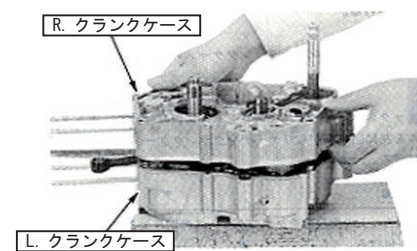
5. フリクションスプリングをクランクケースの溝に合わせ、キックスタータースピンドルを取り付けます。



6. クランクケースの合わせ面を掃除します。
ノックピン、新品のガスケットを取り付けます。
※ケース合わせ面の歪みや傷がある場合は、オイルストーンを使用して修正します。

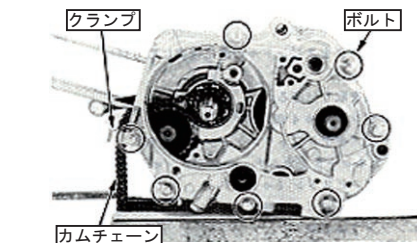


7. L. クランクケースを下に置き、R. クランクケースを取り付けます。
※ガスケットがずれないように注意して下さい。



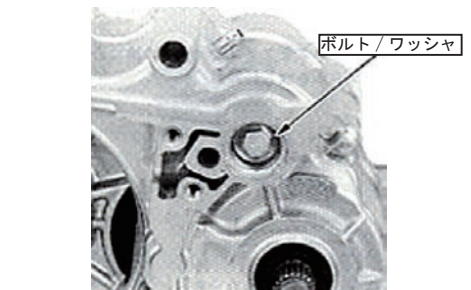
8. チューブクランプとクランクケースボルトを取り付け、対角に2～3回に分けて締め付けます。
カムチェーンにエンジンオイルを塗布し、カムチェーンを取り付けます。
※ボルトを締め付けながらカウンターシャフトがスムーズに回転する事を確認して下さい。回転が重い場合はギアの組み付け方向等に間違いがないかを確認して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
クランクケースボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

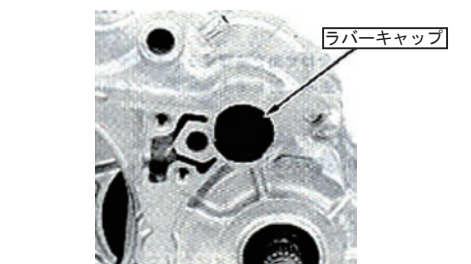


9. ワシヤ、シフトドラムボルトを取り付け、指定トルクで締め付けます。

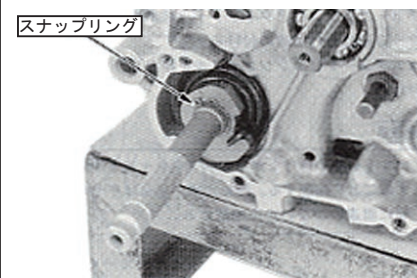
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
シフトドラムボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



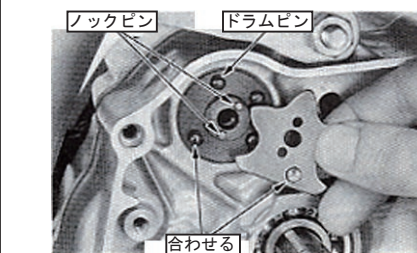
ラバーキャップを取り付けます。



10. キックスタータースピンドルにリターンズスプリングとリテーナーを取り付けます。
リターンズスプリングをクランクケースの突起部とリテーナーの突起部に引っかけます。
スナップリングをスピンドルの溝に確実に取り付けます。

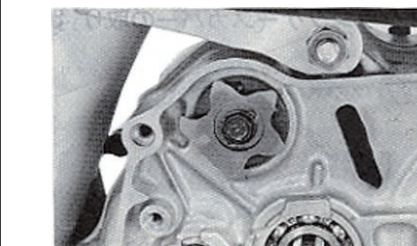


11. ギアシフトドラムにギアシフトドラムピン4本、ノックピン2本を取り付ける。
カムプレートの穴と溝をノックピンとドラムピンに合わせ、カムプレートを取り付けます。

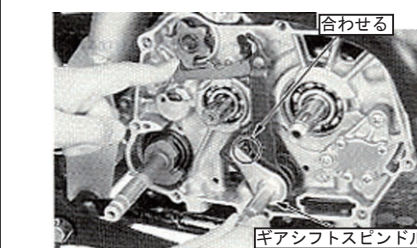


12. カムプレートボルトを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：17N・m (1.7kgf・m)

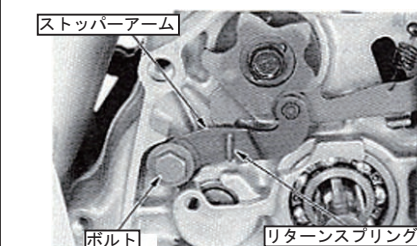


13. アーム部を押し下げながらギアシフトスピンドルをクランクケースに取り付けます。
※クランクケースのストッパーピンにギアシフトスピンドルリターンズスプリング端を合わせて下さい。



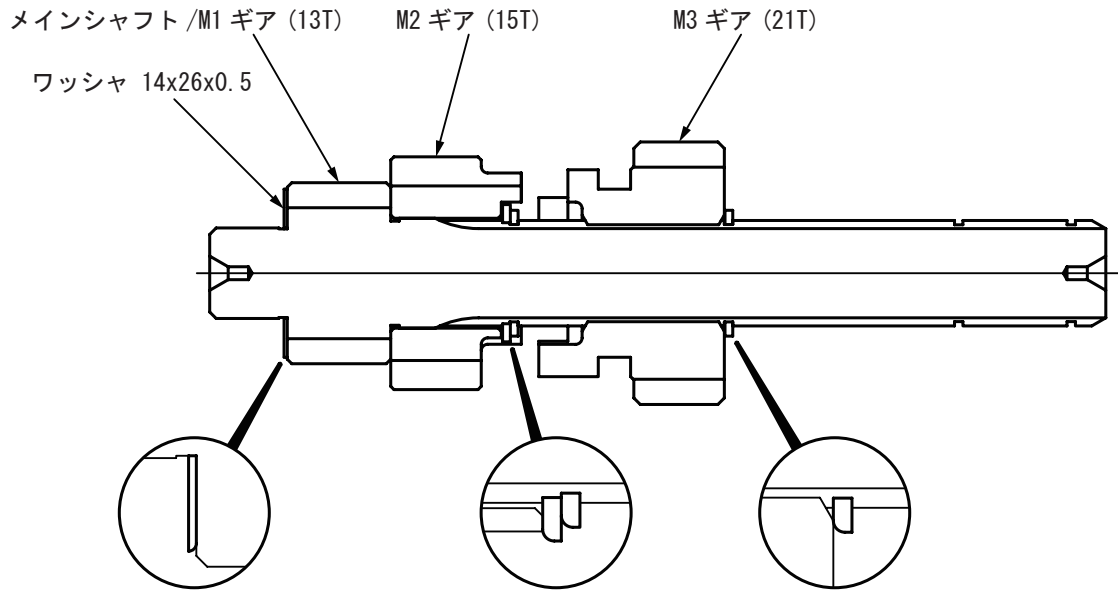
14. リターンズスプリング、ストッパーアームを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：13N・m (1.3kgf・m)

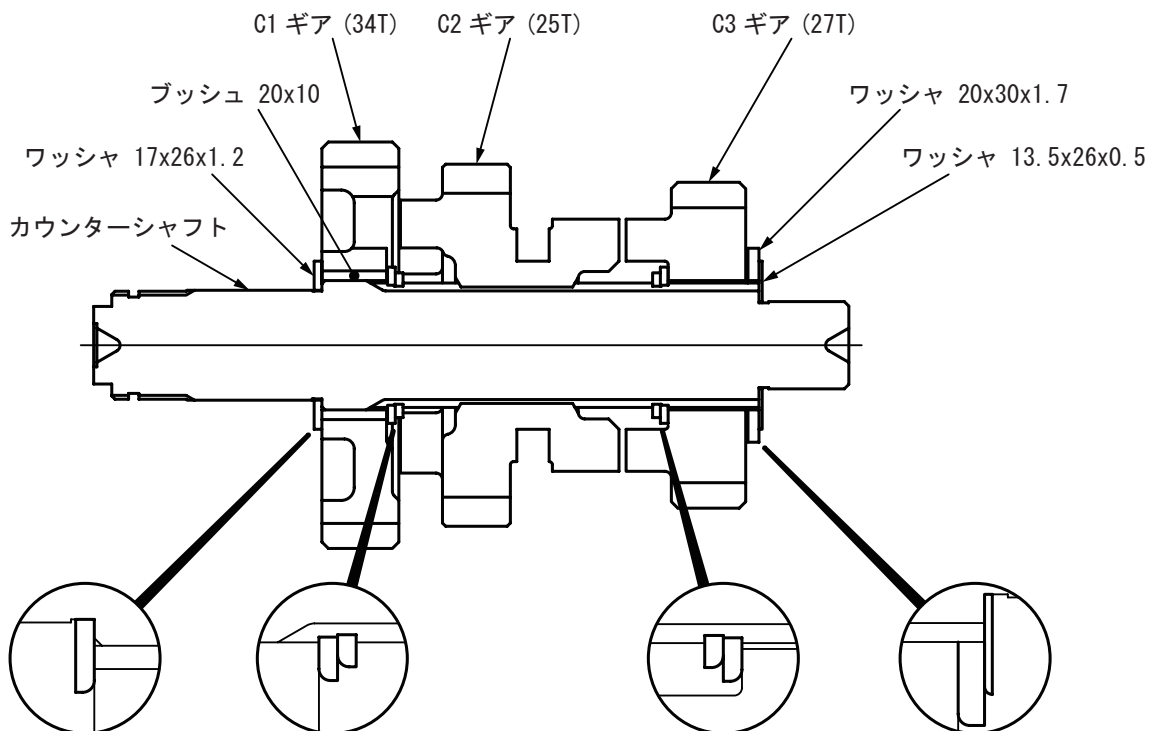


15. 残りの部品をサービスマニュアルに従い組み付けて下さい。

メインシャフト ASSY.



カウンターシャフト ASSY.



キックスターターピニオンの注意事項

クランクケースの種類によりキックスターターピニオンがL. クランクケースと干渉して組み付け出来ない場合は○印部分をスターターピニオンとL. ケースに1mm程度のすき間が出る様にケースを加工して下さい。

